

## 平成30年度第1回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

**1 開催日時** 平成30年4月19日（木）午後2時～午後4時

**2 開催場所** 市役所4階 S3・4会議室

**3 出席者**

（委員）

藤田委員長、松木副委員長、大塚委員、松浦委員、坂巻委員

田中委員、百瀬委員、茂泉委員

（事務局）

生涯学習部長、生涯学習部次長、郷土博物館長、生涯学習課長、中央図

書館長、市民スポーツ課課長補佐、青少年課課長補佐、青少年センター

副主幹、生涯学習係

**4 傍聴人** 0人

**5 議 事**

（1）協議事項

1）平成30年度社会教育関係団体活動補助金の交付予定について

（2）報告事項

1）平成30年度事業計画について

2）事業の開催報告について

①平成29年度浦安市青少年自立支援未来塾

②浦安イースタン・リーグ公式戦

3）生涯学習部各審議会の開催結果について

①平成29年度第4回浦安市文化財審議会

②平成29年度第3回浦安市青少年センター運営協議会

③平成29年度第6回公民館運営審議会

（3）研究協議

1）提言「浦安っ子を支える地域の力」について

（4）その他

1）次回の会議日程について

**6 議事概要及び会議経過**

（1）協議事項

1）平成30年度社会教育関係団体活動補助金の交付予定について

生涯学習課長及び郷土博物館長、中央図書館長、市民スポーツ課課長補佐、青少年課課長補佐、青少年センター副主幹より、団体の事業計画や活動内容等について説明した。

委員からの主な意見・質問等は、以下の通り。

（委員） 各社会教育関係団体への昨年度の補助金の精算の状況を

伺いたい。また、補助金が足りなかったり、余ったりしている団体があるのか伺いたい。

(事務局) 平成30年3月31日をもって各社会教育関係団体の事業は終了しているが、まだ精算が済んでいない団体もある。生涯学習課所管の文化6団体に関して返納はありません。

(委員) 浦安市婦人の会連合会では、1回の活動で何人ぐらいの会員が参加しているか伺いたい。

(委員) 郷土博物館で実施している小学校3年生対象の昔くらし体験を例にあげると、洗濯、七輪、貝剥きの3カ所で支援を行うので1校につき10人程度は参加している。また、自治会の踊りの指導等にも要請された人数で参加している。

(委員) 浦安市立小・中学校PTA連絡協議会に未加入校の状況やスポーツ大会等への参加の現状を伺いたい。

(委員) 浦安市立小・中学校PTA連絡協議会への加入状況は市内小中学校26校中19校である。加入を勧めているが、各学校でPTA活動への考え方の差異があるので、新加入は難しい現状がある。反対に、浦安市立小・中学校PTA連絡協議会から脱退しないように、活動を充実している。

また、未加入校がスポーツ大会等の行事に参加することはできないが、広報紙を配布する等、必要な情報の提供を行っている。各PTA小中学校の「おやじの会」では、加入の有無に関わらず懇親会を開く等、その繋がりを大切にしている。

(委員) 補助金交付の考え方について伺いたい。また、補助金に過不足が生じた場合は次年度の補助金額に影響があるのか伺いたい。

(事務局) 補助金は、社会教育関係団体の歳出総額に対して交付するものではなく、補助金対象経費に対して交付するものである。各経費が補助金の交付額を超えていないと満額はでないし、交付額を下回ると還付の対象になるという考え方である。

交付金額については、実績に基づいて算出しているが、補助金の使われ方や内容等、交付の基準については検討していく必要があると考える。

(委員) 補助金算出根拠（予算書）の記載について、歳入の内訳を「金額×数」で統一すると分かりやすいのではないか。

(事務局) 内訳が明確にできるよう検討する。

(委員) 子ども会の現状や課題について伺いたい。

(事務局) この5年間で子ども会への加入数が700人減少し、活動休止となる団体も出てきている。その原因として、子ども会の役員をやりたがらない保護者が増え、加入を敬遠する事があげられる。また、加入世帯が減ると、役員の輪番が早くなるので更に敬遠するという傾向にある。

この状況を踏まえて、現在別々に活動している自治会と子ども会の連携を推進し、自治会を母体として子ども会を運営するなど、役員の負担に配慮する必要があると考える。

## (2) 報告事項

### 1) 平成30年度事業計画について

生涯学習課長より平成30年度社会教育委員関係事業計画及び生涯学習課の事業計画について説明した。その後、郷土博物館長、青少年センター副主幹、生涯学習部次長、市民スポーツ課課長補佐、中央図書館長、青少年課課長補佐より説明した。

委員からの主な意見・質問等は以下の通り。

(委員) 事業計画の「実施期間」と「回数」の記載の方法が課によって異なるので統一して欲しい。

(事務局) 統一するようにする。

(委員) 生涯学習情報提供システム運営事業はとても良い事業だと思うが、公開されている情報が古かったり、未完成だったり内容面での不足を感じる。事業の現状を伺いたい。

(事務局) 活動団体で555団体、講師・指導者で88名の登録があり、各団体の活動内容や催し物の紹介及び人材活用等に利用されている。各団体の活動紹介は団体をお願いしているので、頻繁に更新している団体とそうでない団体がある事を把握している。講師等の人材活用を含めこの事業に対して課題意識を持ち、今年度も引き続き検討する。

(委員) 郷土博物館の展示内容を変更する予定があると聞いたが、事業との関連を伺いたい。

(事務局) 平成33年に開館20周年を迎えるので、そこに向けて内容等の検討を進めている。

(委員) 運動公園のスケートボード場の有料化と聞いたが、スケートボード場の現在の使用状況を伺いたい。

(事務局) 平日で50名程度、休日だと100～200名の利用があり、非常に盛況である。スケートボード場は使用時間が決まっており、時間と場所を守って安全に使用されていると聞いている。

(委員) 堀江公民館と美浜公民館の事業数が40と他の公民館より少ない理由を伺いたい。

(事務局) 各公民館で公民館事業の見直しや精査を行っている。また、通年で複数回実施する事業もある為、事業数が少なく報告されることもある。

### 2) 事業の開催報告について

#### ①平成29年度浦安市青少年自立支援未来塾

#### ②浦安イースタン・リーグ公式戦

資料をもって①、②について概要を報告した。

委員からの主な意見・質問等は以下の通り。

(委員) 野球場の落球ネット等の施設面が課題と報告されているが、詳細を伺いたい。

(事務局) 平成29年4月にオープンした野球場であるが、ファールボール用の防球ネットに不備が見つかった。ネットに当たったボールが、そのまま落下するので人に当たる恐れがあった。直ちに工事を行い、現在は安全である。

3) 生涯学習部各審議会の開催報告

平成29年度第4回浦安市文化財審議会議事録及び第3回浦安市青少年センター運営協議会議事録、第6回公民館運営審議会議事録について、資料をもって説明とした。

委員からの主な意見・質問等は、以下の通り。

(委員) 教員補導員の委嘱のあり方について報告されているが、教員の参加状況を伺いたい。また、補導員の現状と課題も伺いたい。

(事務局) 教員補導員の参加状況には個人差があり、毎週行われている地区パトロールに毎回参加している方もいれば、委嘱状交付式にも参加しない方もいる。教員補導員を含む学校との連携の図り方を検討している。6月の委嘱状交付式に方向性を示せればと考えている。

また、単位PTAにも補導員の推薦をお願いしているが、ご協力を得られない団体がある。今後、国や他市の動きや考えを取り入れて改善を図っていききたい。

(委員) 小学生の保護者にとって、夜間パトロールは子どもを家に置いていかなければならない現状があり、大きな課題になっている。補導員の意義を踏まえて参加できるようなPTA活動のあり方を検討しなければならない。

**(3) 研究協議**

1) 提言「浦安っ子を支える地域の力」について

藤田委員長より提言「浦安っ子を支える地域の力」について説明した。

委員からの主な意見・質問等は以下の通り。

(委員) 「スマイル子ども食堂」という中央公民館の事業を聞いたことがあるが、詳細を伺いたい。

(事務局) 中央公民館で行っている「猫実食堂」は孤食の改善を目的とした取り組みである。一人で食事を摂っている子どもたちに公民館と一緒に食べようという趣旨である。「スマイル子ども食堂」と同一かは分からないが、そのような活動を行いたいと考えている団体はある。

**(4) その他**

1) 次回の会議日程について事務局より説明。

平成30年6月21日(木)午後2時よりS3・4会議室。

以上